# 鹿本 Design (Yamaga Science Program1 で身に付けて欲しい6つの力)

自分の未来、地域の未来、そして世界の未来をデザインしよう

組 班 教室「 」

得点 ★は重点目標	Dialogue (対話)	<b>E</b> thical (倫理)	<b>S</b> cientific (科学的)	Intellectual (知的)	<b>G</b> lobal (グローバル)	<b>N</b> etwork (繋がり)	
SSH 9 つの目標 該当項目	B「探究スキル」 C「科学的共創力」	B「探究スキル」 C「科学的共創力」	B「科学的分析力」 A「科学的発想力」	B「科学的考察力」 A「科学的発想力」	B「探究スキル」 C「科学的共創力」	B「探究スキル」 C「科学的共創力」	
3点	発表の力③ 研究内容を理解 し、質疑応答ま で適切に対応で きる。	★情報の正確性③ 文章の欄にも、引 用元がその都度明 示されている。	★検証結果の分析・考察の妥当性 検証結果から導き 出された結果や考 察は妥当である。	★説明の一貫性 研究の仮説・目 的と手法、結 果、考察に一貫 性がある。	国際発表 研究成果を英語 で発表すること ができる。	<b>外部との連携</b> 地域や研究機関 と連携して研究 を進めることが できる。	
2点 ここをクリアしてい なければ3点になら ない	<b>発表の力②</b> 相手の表情を見な がらわかりやすく 発表できる。	★情報の正確性② 引用したデータや 図・グラフ等に引用元が明示されている。	★検証の妥当性 検証可能な問いを 設定し、検証の <u>手</u> 法や条件が適切 ある。	<b>★説明の確実性</b> 説明の根拠とな る <u>適切なデータ</u> を示すことがで きる	国内発表 研究の成果を学 校外で発表する ことができる。	外部との対話 実験・アンケー ト・インタビュ 一等を通し、外 部と繋がること ができる。	
1点 ここをクリアしてい なければ2点になら ない	<b>発表の力①</b> 聞き取りやすい 声で発表でき る。	★情報の正確性① 引用・参考文献の 出典が明示されて いる。 <u>*URLだけ</u> のものは不可	★検証の視点 仮説を設定し、検 証しようとしてい る。	★説明の一般性 形式に沿ったレ ポート・ポスタ ーを作成でき る。	同世代発表 研究の成果を、 学校内で発表す ることができ る。	同世代との対話 鹿本高校生と意 見交換しながら 研究を進めるこ とができる。	
0 点	1 点がクリアで きていない。	1 点がクリアで きていない。	1点がクリアでき ていない。	1点がクリアで きていない。	1点がクリアで きていない。	1点がクリアで きていない。	
点数	点	点	点	点		点	合計

【生徒用】

### |目的:採点評価をとおして、1年間の研究を客観的に振り返り、次年度の研究に繋げるとともに、良い課題研究のための視点や観点を学ぶ。

〈採点方法ならびに今後の流れ〉

- ・1点をクリアしなければ0点になります。(例:「比較・実験から導き出された結果や考察は妥当である」3点をもらうためには「比較・実験の手法や 条件が適切である」2点がきちんとできていなければならない。手法や条件が不適切な場合、結果や考察がよく思えるものであっても1点となる)
- ・終礼時に Forms に得点入力。
- ・次年度に繋がるよう、客観的に公正に採点すること。
- ・論の飛躍や、データのおかしい所等、助言できるよう評価シートの余白などを利用しメモを取ること。
- ・評価は5つの項目で行う。特に以下の3つの項目については重点的に見ること。

Scientific (科学的)

### 1点「比較・実験の視点」について

どの研究も比較(横軸の比較もしくは縦軸の比較)・実験の視点が必要です。現在、比較・実験ができていない班もあるので、なければ 0 点をつけてください。

### 2点「比較・実験の妥当性」について

妥当でなければ2点になりません。意味のある比較・実験かチェックしてください。 (例:山鹿の課題なのに条件が大きく異なる大都会と比較し、結論を出している⇒評価は1点。)

Intellectual(知的)

## 1点「説明の一般性」について

## ポスターの形式は以下の通り。

- ①研究タイトル・学校名・発表者氏名 ②要旨(ここを単なる研究背景や動機にしている班が多数)③背景・目的(研究背景の説明や研究の目的と意義)
- ④研究方法(ここを飛ばす班が多い。単にインターネットと書いては×)⑤結果・考察 ⑥結論・まとめ・今後の展望 ⑦引用・参考文献 ⇒この流れでなかったら0点になります。

# 2点「説明の確実性」について

- ・データは最新のものを使用しているか。(例:現在の少子化の状況説明なのに、データの年度が古い、もしくは年度が不明⇒×)
- ・使用したデータは、適切なものか。 (例:山鹿の人口減少の説明なのに、全国のデータや熊本県全体のデータを示して説明している。⇒×)

# Ethical(倫理)

ルーブリック評価のとおり。